

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	防犯灯設置事業				開始年度		
基本目標	安全なまちづくり				終了年度		
担当課(局)	総務課	担当係	生活安全係	記入者	日高 茂利	評価者	間 省二
20年度決算	200	千円	21年度予算	200	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	719 千円		21年度人件費	728 千円		事業従事者数	0.10 人 0.10 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	歩行者等の安全を守るとともに、犯罪発生を未然に防ぎ、地域住民の安全と安心を確保する。
事業の内容	各地区自治公民館への要望調査を実施し、緊急性の認められる箇所から防犯灯を設置する。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 刑法犯認知件数	防犯灯の設置により犯罪発生を未然に防止する
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 防犯灯設置数	犯罪発生を抑止のため、各地区の要望により、予算の範囲内で防犯灯を設置する
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	刑法犯認知件数	目標値	250	200	200
		実績値	221	234	
		達成率	88.4%	117.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	防犯灯設置数	目標値	10	11	10
		実績値	10	11	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	高鍋町安全な街づくり条例において、「町民の自主的な地域安全活動と生活環境の整備を推進することにより、事件、事故、災害等の未然防止を図り、安全で住みよい地域社会を実現する」ことを明記している。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	整備箇所での事故は減っている傾向があると思われる。 刑法犯の増加を最小限に留めている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	防犯灯は毎年10基前後を設置している。整備箇所での安心・安全の効果は上がっている。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	町民が居住地域内で防犯灯が必要な箇所の調査を実施するとともに、設置後の維持管理や電気料金の負担を行っている。

事務事業名	防犯灯設置事業	担当課(局)	総務課
-------	---------	--------	-----

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	新設のほかに今後は、既設の更新が見込まれる。少なくとも現状の維持は必要	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎「地域安全対策事業」と「防犯灯設置事業」については、ひとつの事業として評価を行う方が良い。
	コスト	現状維持	